

横浜港客船紀行（7月11日）

個人会員 福富 廉

台風・集中豪雨に見舞われた西日本の皆様には申し訳なく、また、クルーズ業界においてもスケジュール変更やそれによる乗客のクレーム対策に苦勞されているとの報道をみて気になりますが、関東は6月に梅雨明け宣言がなされ、その後、数日間の強風や天候不順はあったものの、暑い好天の日々が続いています。

そんな中、11日（水）に2隻の巨大客船が同時入港し、これを追いかけてきました。

まずは、DIAMOND PRINCESS。今では珍しくないものの、横浜港には通常5:30入港、17:00出港で、なかなか海上では捕まえられないところ、今日に限っては6時間遅れで入港し捉えることができました。どうやら、急病人を下船させるために釜石に緊急入港したとのことで、12:00入港、20:00出港に変更になりました。

夕方、大さん橋に行ってみたら、16:00からチェックイン開始ということで、たくさんの乗客がフロア中に座って待っていました。驚いたのは、その乗客の大半が外国人で、夏休みに入った家族連れも多く見られました。



フォアマストに黄色のQ旗（検疫旗）が揚がっていたのに目が行ったのですが、緊急入港と関係あったのでしょうか？

もう1隻の QUANTUM OF THE SEAS は、西日本では珍しくはないと思いますが関東圏の横浜には2年ぶり3回目の入港です。しかも、今回は13:30の昼間入港ということで、DIAMOND PRINCESSの1時間ほど後に続いて東京湾に入ってきました。ノーススターを上げ下げしながら入港してきたのが印象的でした。かなりの微速で入ってきたのでほとんど波が立っていません。

接岸は今年から利用を始めたベイブリッジの外の北側の大黒ふ頭で、以前と違い、一般の人々も大さん橋付近から遠目にはありますが、眺められるようになりました



大さん橋に行った後、ツーショットが見られるところが無いか探しました。

